

## ⑧ 目、耳・鼻の異物 虫刺され(虫刺症)

### ポイント

- 目の異物は汚れた手でこすらない
- 耳の虫は懐中電灯やオリーブ油で取り出す
- スズメバチやクマバチに刺されたら至急病院へ!
- 毒蛾や毛虫にはセロハンテープか流水で手当を

### 目の異物

- ①目の中に異物が入った時は汚れた手でこすらないことが大切です。
- ②砂などの小さなゴミなら静かに目をつぶらせて、目頭を軽く押さえると涙が出てきて、涙と一緒に流れ出てきます。
- ③それでも異物がとれない時は洗面器に水を張って、その中で目をパチパチやるか(洗面器がなければ、コップのふちまで水を入れて代用する)、清潔なガーゼや綿棒に水を含ませて(必ず濡らすことが必要)、そっとぬぐってとります。
- ④それでも異物がとれなければ眼科を受診します。

### 耳・鼻の異物

- ①耳に虫が入った場合は部屋を暗くして懐中電灯で耳の中を照らす(図1)か、タバコの煙を吹き込んでいぶり出します。
- ②それでも虫が出ない場合はオリーブ油などの植物油を耳の中に数滴たらして虫を殺します。
- ③鼻に豆類などが入った場合は片方の鼻を強くかむと出る場合があります。鼻の異物を取り出すために、先のとがったものやマッチ棒などで突いたりしてはいけません。
- ④耳や鼻の異物がとれない時は耳鼻科を受診します。

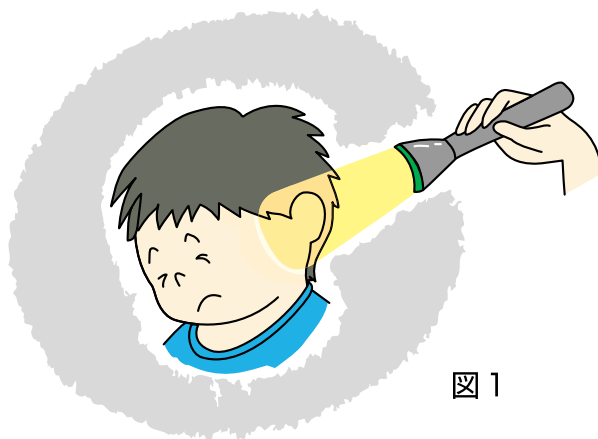


図1

### 虫刺症

- ①蜂やアブに刺されると、腫れてかなりの痛みを伴います。特に、スズメバチやクマバチに刺されるとショック死することもあるので至急病院(小児科)を受診してください。蜂の針の先端には毒囊があり、それを押さえると毒が体内へ注入されてしまいます。残っている針の皮膚に近い部分(毒囊は押さえないようにする)をピンセットでつまんで注意深く抜きます。針を抜いた後は毒をしぼり出すように周囲の皮膚を圧迫して流水で洗い流し、刺された場所は冷水に浸したタオルなどで冷やして痛みや腫れをおさえるようにします。ステロイド軟膏があれば塗っておきましょう。
- ②毒蛾や毛虫に触った場合は払ったり、こすったりしてはいけません。セロハンテープがあればそっと貼りつけてからはがして毒針を抜くか、水を強く出して洗い流します(図2)。腫れてくるようなら病院(皮膚科・小児科)を受診しましょう。

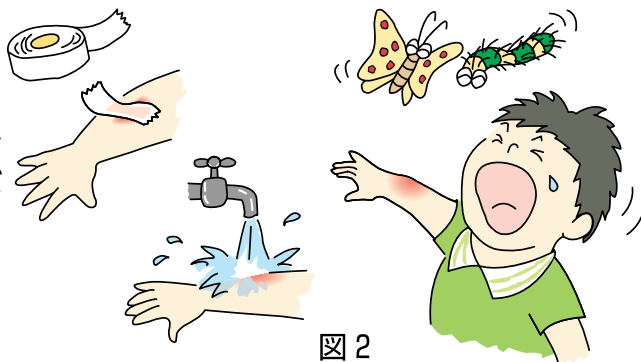


図2